

ウォールマウントコントローラー

---

# MCP2 リファレンスマニュアル

# 目次

---

はじめに.....	3
特長 .....	3
本書の記載内容に関するお知らせ .....	3
同梱品 .....	4
ご用意いただくもの .....	4
関連ソフトウェア .....	4
マニュアルの構成 .....	5
ファームウェアのアップデート .....	5
各部の名称と機能 .....	6
機器の接続.....	7
取り付け方法.....	8
ご用意いただくもの .....	8
取り付け手順.....	8
セットアップ手順 .....	9
電源を入れる.....	9
ProVisionaire Design で設定する .....	9
機能一覧.....	10
操作画面.....	10
デバイス情報と表示設定 .....	11
その他の機能.....	11
資料 .....	12
工場出荷状態に戻す（初期化）.....	12
主な仕様.....	12
寸法図 .....	13

# はじめに

MCP2 は壁に取り付けて使用するウォールマウントコントローラーです。シグナルプロセッサ DME5、DME3 をはじめとするヤマハ製品の制御や、対応するリモートプロトコルを公開している他社製品の制御ができます。

このリファレンスマニュアルでは、MCP2 の設定や操作について詳しく説明しています。本製品のさまざまな機能を十分にご活用いただくために、必要に応じてこのリファレンスマニュアルをお読みください。

本書では、MCP2W-US、MCP2W-EU、MCP2B-US、MCP2B-EU を総称して MCP2 と表記しています。

## 特長

### ✓ PoE (Power over Ethernet) 接続で柔軟な配置が可能

1本のEthernetケーブルで電力供給とネットワークの接続ができるため、音響システムに組み込む際に柔軟な配置ができます。

### ✓ ProVisionaire Design に対応

音響システム全体のデザインを実現するアプリケーションソフトウェア「ProVisionaire Design」を使用して、DME5 や DME3 を含む音響システム全体を一括で設定、管理できます。

### ✓ ヤマハ製品以外のネットワークの制御に対応

プロジェクターやIPカメラなど、制御プロトコルを公開している様々なネットワーク製品も制御できます。

## 本書の記載内容に関するお知らせ

本書に記載されている記号とその内容は以下のとおりです。

 注意	「傷害を負う可能性が想定される」内容です。
 ご注意ください	製品の故障、損傷や誤動作、データの損失を防ぐため、お守りいただく内容です。
 お知らせ	操作や運用に関連した情報です。参考にお読みください。

- 本書に掲載されているイラストや画面は、すべて説明のためのものです。
- 本書に記載されている会社名および商品名等は、各社の登録商標または商標です。
- 弊社では製品のソフトウェアを継続的に改善しています。最新のソフトウェアは、ヤマハウェブサイトからダウンロードできます。
- 本書は、発行時点での最新仕様で説明しています。最新版は、ヤマハウェブサイトからダウンロードできます。

## 同梱品

- コントローラー× 1
- プラスチックカバー× 1
- スペーサー× 2 (MCP2W-EU/MCP2B-EU のみ)
- MCP2 取扱説明書× 1 (保証書を含む)

## ご用意いただくもの

本製品を壁に取り付けるにあたって、あらかじめお客様にご用意いただくものがあります。

- IEEE802.3af に準拠した PoE 給電機器

デジタルオーディオネットワークシステムに組み込み、本製品に電源を供給するために使用します。PoE スイッチが PoE 給電機器に相当します。PoE 非対応スイッチを使用する場合は、PoE インジェクターが PoE 給電機器に相当します。

- PoE 対応の Ethernet ケーブル (CAT5e 以上)

PoE 給電機器と本製品の接続に使用します。

- 1 コ用スイッチボックス (深さ 40 mm 以上)

本製品を壁に取り付けるために使用します。MCP2W-US/MCP2B-US は、JIS (US-type) に準拠したものを、MCP2W-EU/MCP2B-EU は、UK-type に準拠したものを用意してください。

- スイッチボックスへの固定用ネジ

コントローラーをスイッチボックスに固定するために使用します。スイッチボックスや壁の厚さなどに適したネジを用意してください。



お知らせ

- IEEE802.3af 規格に対応した CAT5e 以上の Ethernet ケーブルをご用意ください。
- 使用できるケーブルは最長 100 m です。
- 電磁干渉防止のために、STP (Shielded Twisted Pair) ケーブルをお使いください。

## 関連ソフトウェア

用途や環境に合わせて本体を設定するために、以下のソフトウェアがあります。

ソフトウェアはヤマハウェブサイトからダウンロードしてください。

<https://www.yamahaproaudio.com/>

### ProVisionaire Design

シグナルプロセッサ、パワーアンプリファイア、オーディオインターフェースなどの機器を統合的に設計する Windows アプリケーションソフトウェアです。MCP2 に表示するページやパラメーターのカスタマイズ、各種設定をす  
る際に使用します。

詳細は「ProVisionaire Design ユーザーガイド」をご参照ください。

<https://manual.yamaha.com/pa/pv/pvd/>

## マニュアルの構成

---

本製品のマニュアルは、製品情報ページからダウンロードできます。

ヤマハ プロオーディオ ウェブサイト

<https://www.yamahaproaudio.com/>

### 本製品のマニュアル

- |   |  |
|---|--|
| <input type="checkbox"/> 取扱説明書（同梱）                  | 本製品の取り扱いと安全にご使用いただくための注意点を説明しています。保証書も含まれます。 |
| <input checked="" type="checkbox"/> リファレンスマニュアル（本書） | 本製品の設定や操作に必要なすべての項目を説明しています。                 |

### 関連マニュアル

- |   |   |
|---|---|
| <input type="checkbox"/> ProVisionaire Design ユーザーガイド | 本製品をコンピューター上で設定するアプリケーションソフトウェア「ProVisionaire Design」の操作方法を説明しています。 |
| <input type="checkbox"/> リモートコントロールプロトコル仕様書           | 外部機器から、製品の情報取得や制御をするためのコマンド情報を記載しています。                              |

## ファームウェアのアップデート

---

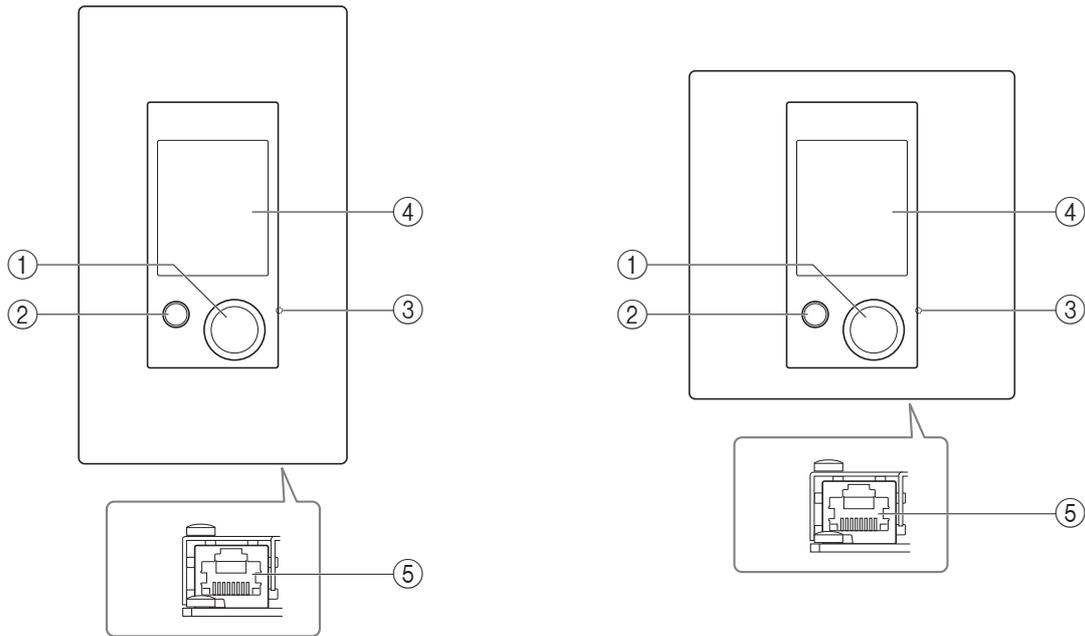
本製品は、操作性の向上や機能の追加、不具合の修正のために、本体のファームウェアをアップデートできる仕様になっています。

本製品のファームウェアアップデートは、ProVisionaire Design で行います。操作方法については、「ProVisionaire Design ユーザーガイド」をご参照ください。

ファームウェアのアップデートがある場合は、下記ウェブサイト情報が掲載されます。最新のファームウェアは、下記ウェブサイトからダウンロードしてください。

<https://www.yamahaproaudio.com/>

# 各部の名称と機能



## ① メインノブ

メインノブを回して、設定するパラメーターを選択したり、パラメーターの値を変えたりします。メインノブを押して、画面の遷移と、Toggle や One-shot など機能の実行ができます。

## ② BACK ボタン

短押しで1つ前の画面に遷移します。2秒以上の長押しで ProVisionaire Design から登録した画面に遷移します。

## ③ RESET ボタン

ピンで4秒以上長押しすることにより初期化できます。初期化するときはプラスチックカバーを外してください。Factory Reset と Network Reset があります。詳細は、12ページの「工場出荷状態に戻す（初期化）」をご参照ください。

## ④ ディスプレイ

ホームと8つのページで最大64のパラメーターなどを表示します。表示するデータは ProVisionaire Design で設定します。詳しくは10ページの「機能一覧」をご参照ください。

## ⑤ NETWORK 端子

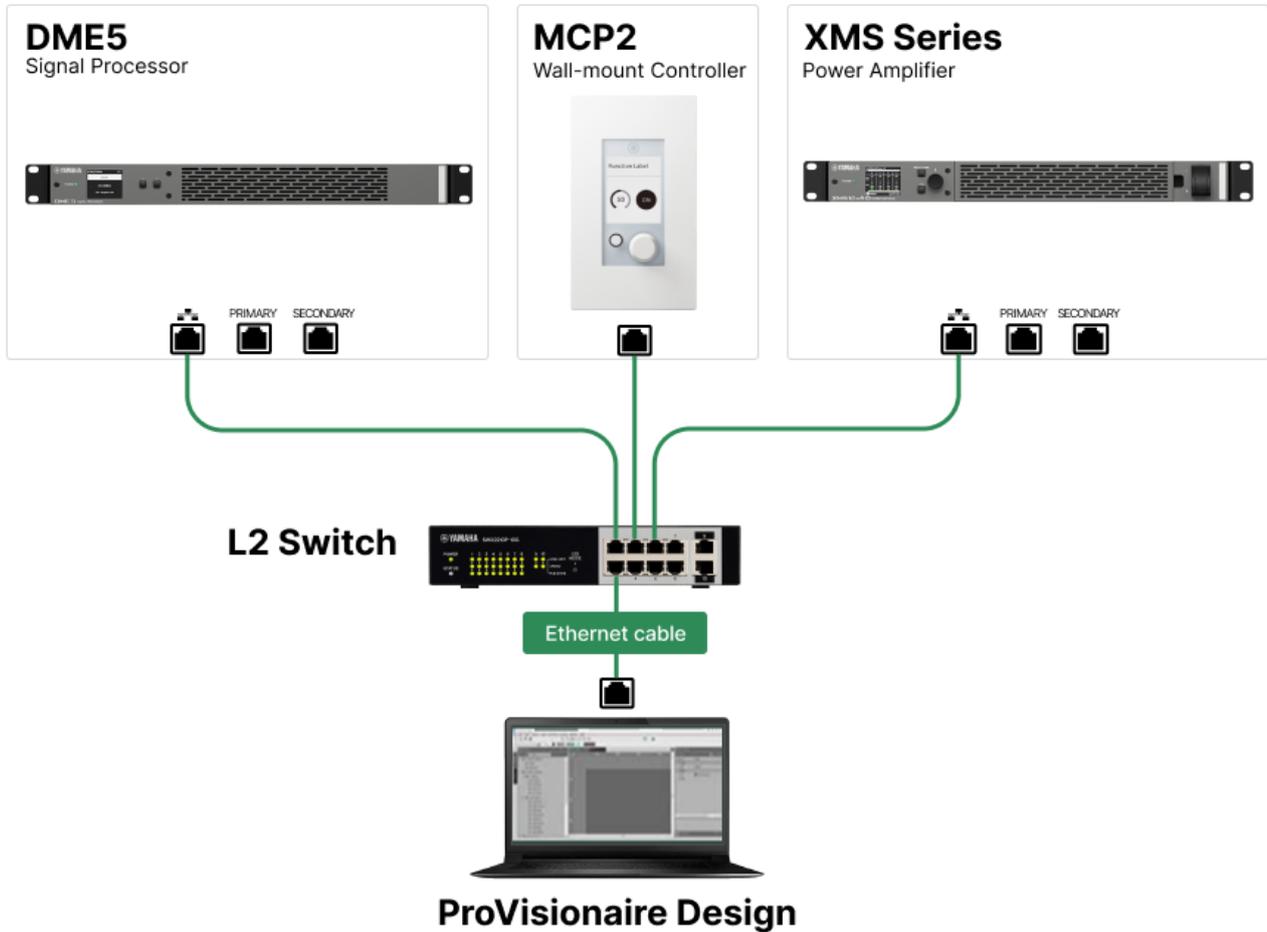
ネットワークに接続するためのRJ-45端子です。

メインノブ、BACK ボタン、RESET ボタンのいずれかを一定時間操作しないと、画面が消灯します。画面の消灯を解除するときは、メインノブ、BACK ボタン、RESET ボタンのいずれかを操作してください。消灯するまでの時間や、ロックをするためのPINコード、ロックを解除したときに表示するページは ProVisionaire Design で設定できます。

# 機器の接続

機器の接続を行います。下図を参考に、Ethernet ケーブルで本製品に周辺機器を接続してください。

## 接続図



本製品とコントロールする機器を、PoE ネットワークスイッチに Ethernet ケーブルで接続してください。ネットワークスイッチが PoE 非対応の場合は、ネットワークスイッチと本製品の間 PoE インジェクターを接続してください。

PoE ネットワークスイッチや PoE インジェクターは、ポートによって電源を供給しない場合があります。本製品は電源を供給するポートに接続してください。本製品を設定し、他の機器をコントロールする手順は「ProVisionaire Design ユーザーガイド」をご参照ください。

## 周辺機器との接続



ご注意

- NETWORK 端子から Ethernet ケーブルを抜いて、再度 Ethernet ケーブルを差す場合は 5 秒以上間隔をあけて実施してください。故障や誤動作の原因になります。

# 取り付け方法

## ご用意いただくもの

本製品を壁に取り付けるにあたって、あらかじめお客様にご用意いただくものがあります。

- PoE 対応の Ethernet ケーブル (CAT5e 以上)
- 1 コ用スイッチボックス (深さ 40 mm 以上)
- スwitchボックスへの固定用ネジ

## 取り付け手順

市販のスイッチボックスを使用して、以下の手順で本製品を壁に取り付けます。



注意

- 本製品は床面から 2m 以下の高さに設置してください。また、本製品を取り付ける壁に十分な強度があることを事前にご確認ください。本製品が落下した場合、この機器が破損したり、けがをしたりする原因になります。

壁にスイッチボックスを設置し、PoE 給電機器につながっている Ethernet ケーブルをスイッチボックスの中に入れてください。

### 1. Ethernet ケーブルを NETWORK 端子に接続する

本製品の背面にある NETWORK 端子と PoE 給電機器に接続した Ethernet ケーブルをつないでください。

### 2. 市販の固定用ネジを用いて、壁に設置したスイッチボックスにコントローラーを取り付ける

スイッチボックスとコントローラーの穴の位置を揃えて、2 か所ともネジで留めてください。

MCP2W-EU/MCP2B-EU は、必要に応じてスイッチボックスとコントローラーの間にスペーサーを入れてください。

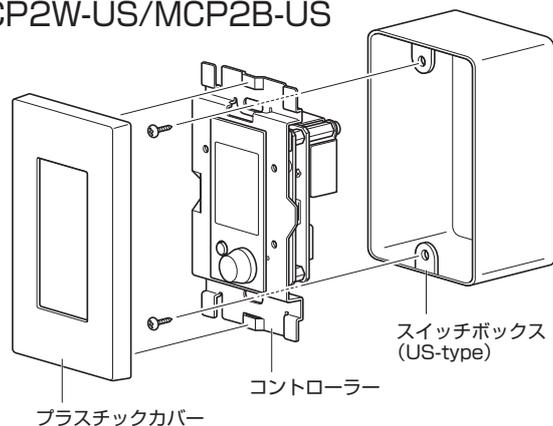
### 3. プラスチックカバーをコントローラーに取り付ける

切り欠きがある面を下にしてカバーをはめてください。

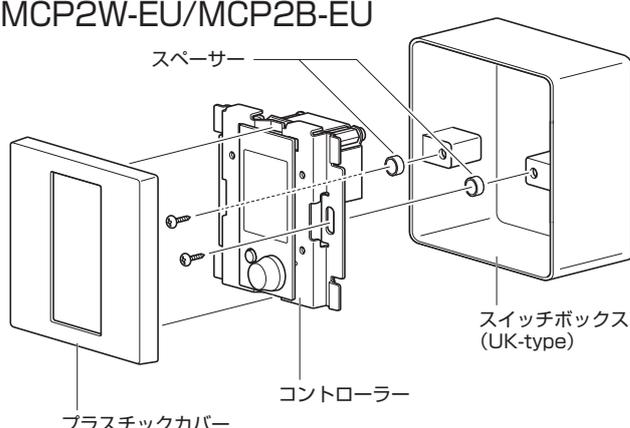
### 4. PoE 給電機器の電源を入れる

Function Preview が表示されていれば、PoE 給電機器と本製品の接続は正常にできています。Function Preview については 9 ページの「セットアップ手順」をご参照ください。

#### MCP2W-US/MCP2B-US



#### MCP2W-EU/MCP2B-EU



お知らせ

- プラスチックカバーを外すときは、カバー下部にある切り欠きにマイナスドライバーなどをかけて持ち上げると取り外せます。このとき、プラスチックカバーが破損しないようにご注意ください。

# セットアップ手順

取り付けを完了した後のセットアップ手順を説明します。

## 電源を入れる

本製品は、PoE 給電機器と Ethernet ケーブルで接続すると起動します。本製品が工場出荷状態のときは、Function Preview が表示されます。Function Preview は、工場出荷状態で本製品ができることを理解するための表示です。運用の際は、必ず ProVisionaire Design で設定してください。

### Function Preview

Function Preview では、システム情報の確認 (Device Information)、画面カラーの設定 (Color Set)、ディスプレイの明るさ設定 (LCD Brightness)、操作画面の確認 (Demo Parameters) ができます。メインノブ、BACK ボタン、RESET ボタンのいずれかを 30 秒間操作しないと画面が消灯します。また、BACK ボタンを 2 秒以上長押しするとホームに遷移します。機能の詳細は 10 ページの「機能一覧」をご参照ください。

Function Preview
Device Information
Color Set
LCD Brightness
Demo Parameters

## ProVisionaire Design で設定する

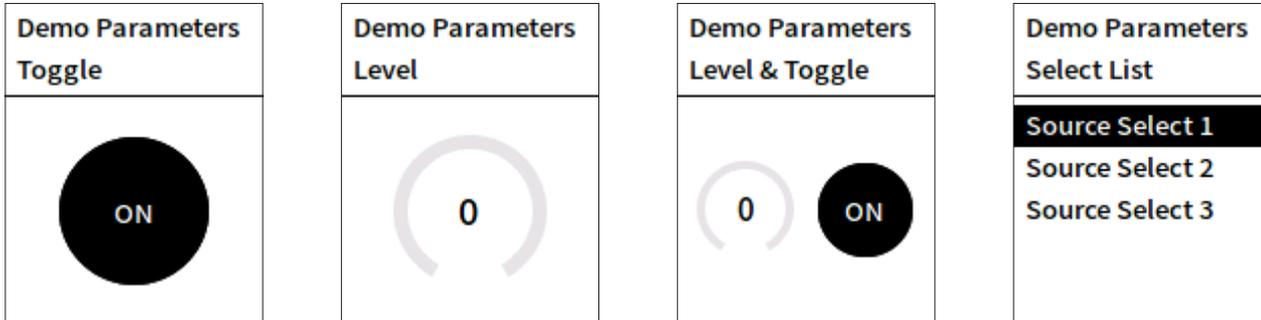
本製品の設定は、ProVisionaire Design を使用します。ProVisionaire Design の、本製品に関連する用途は以下のとおりです。

- ✓ 画面構成のカスタマイズと操作するパラメーターのアサイン
- ✓ 背景とフォントの色やディスプレイの明るさなどユーティリティの設定
- ✓ ネットワーク設定やファームウェアバージョンの確認
- ✓ ファームウェアのアップデート

ProVisionaire Design で本製品に表示する画面構成を設定すると、Function Preview は終了し、設定した画面構成が表示されます。ProVisionaire Design で登録できる機能の詳細は「ProVisionaire Design ユーザーガイド」をご参照ください。

## 操作画面

パラメーターの操作画面は、以下のような操作子やリストで構成されます。



### Toggle

メインノブを押す操作でパラメーターを変更できる画面です。Mute の ON/OFF などの Toggle パラメーターや、システムのプリセットリコールなどの One-shot パラメーターなどをアサインしてください。Toggle パラメーターをアサインしたときの画面上のテキストは現在の状態を示し、操作によって切り替えられます。

### Level

メインノブを回す操作でパラメーターを変更できる画面です。スピーカーの音量調整などのフェーダーパラメーターをアサインしてください。現在の設定値がレベルメーターと数値で表示されます。

### Level & Toggle

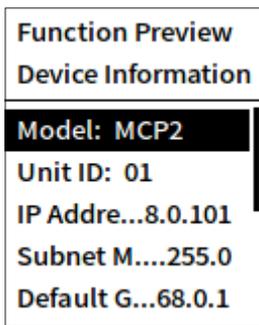
1 つの画面に異なる 2 つのパラメーターを表示して、メインノブを回す操作と押す操作でそれぞれのパラメーターを変更できる画面です。2 つのパラメーターをアサインしてください。画面を切り替えることなく、スピーカーの音量調整とマイクミュートなどを操作できます。

### Select List

システムのプリセットなどをリストで表示して、押す操作で変更できる画面です。One-shot のパラメーターをアサインしてください。また、MCP2 の画面構成のプリセットを最大 8 個作成してリストにすることで、MCP2 の画面上で簡単にプリセットを変更することもできます。

## デバイス情報と表示設定

以下の項目について、表示や設定ができます。



### Device Information

デバイス情報を確認できる画面です。モデル名、IP アドレスなどが表示されます。

### Color Set

カラーセットを変更できる画面です。ディスプレイの背景とフォントの色を、8つのパターンから選択できます。

### LCD Brightness

ディスプレイの明るさを8段階で変更できる画面です。数字が大きいほど明るくなります。

## その他の機能

ProVisionaire Design で設定することにより、以下の機能も使用できます。

### MCP2 プリセット

画面構成やカラーセットなどを含む、MCP2 の設定をプリセットとして最大8個保存できます。

### BACK ボタン設定

BACK ボタンを長押ししたときに表示するページを設定できます。工場出荷状態では、ホームが表示されます。

### 画面が消灯するまでの時間

MCP2 での最後の操作から、画面が消灯するまでの時間を設定できます。工場出荷状態では、画面が消灯するまでの時間は30秒です。

### 画面の消灯を解除したときに表示する画面

画面の消灯を解除したときに表示する画面を設定できます。

### PIN ロック

意図しない操作を避けるために PIN ロックを有効にできます。PIN ロックを設定すると、画面の消灯を解除するときにコード入力画面に遷移します。

## 工場出荷状態に戻す（初期化）

本体の設定を初期化するときは、ピンで RESET ボタンを長押しします。

### 1. 本体の電源が入っている状態で、RESET ボタンを4秒以上長押しする

画面にリセットの選択肢が表示されます。

リセット対象	説明
Factory Reset	すべての設定を工場出荷状態にリセットします。
Network Reset	ネットワーク関連の設定をリセットします。

### 2. メインノブを回してリセット対象を選択し、メインノブを押して確定する

これで本体の初期化は完了です。初期化が完了すると自動的に再起動します。



お知らせ

- PIN ロック解除用に設定した PIN コードを忘れてしまった場合は、すべての設定をリセットしてから設定をやり直してください。

## 主な仕様

### 一般仕様

	MCP2W-US	MCP2B-US	MCP2W-EU	MCP2B-EU
色	白	黒	白	黒
寸法	W70 × H120 × D52 mm		W86 × H86 × D52 mm	
質量	0.2 kg			
電源電圧	PoE (IEEE 802.3af)、DC 48 V			
消費電力	2.2 W			
動作環境	温度	0 °C ~ 40 °C		
	湿度	30% ~ 90% (結露のないこと)		
保管環境	温度	-20 °C ~ 60 °C		
	湿度	20% ~ 90% (結露のないこと)		
付属品	取扱説明書 × 1、プラスチックカバー × 1		取扱説明書 × 1、プラスチックカバー × 1、スペーサー × 2	
ディスプレイ	1.77" Color LCD (128 × 160)			
入出力端子	RJ-45 (PoE) × 1			
材質	無塗装プラスチック (AES)			

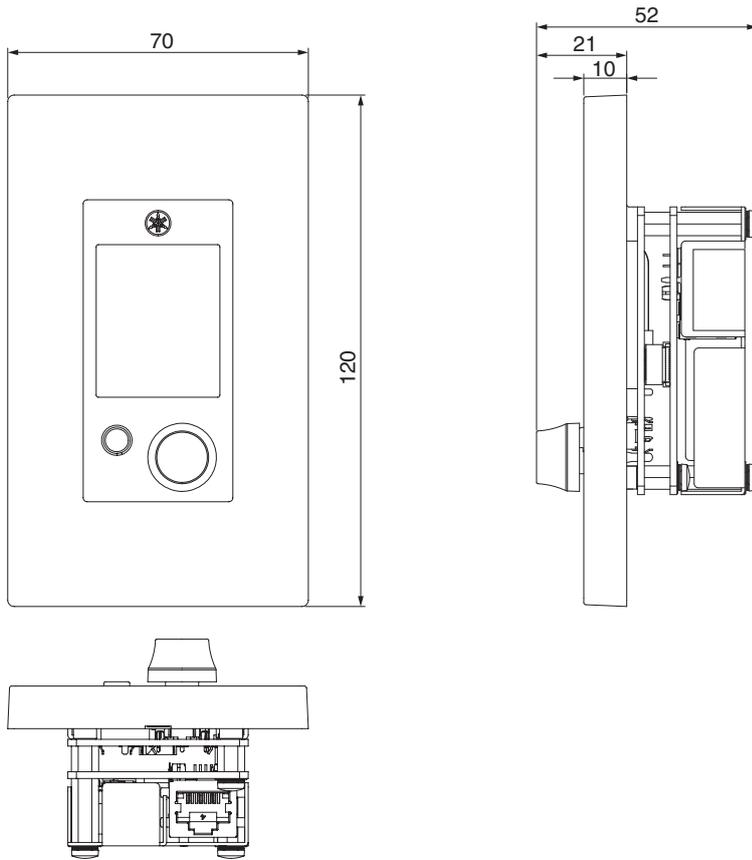
### ネットワーク仕様

規格	100BASE-TX
ケーブル要求	CAT5e 以上 (STP)

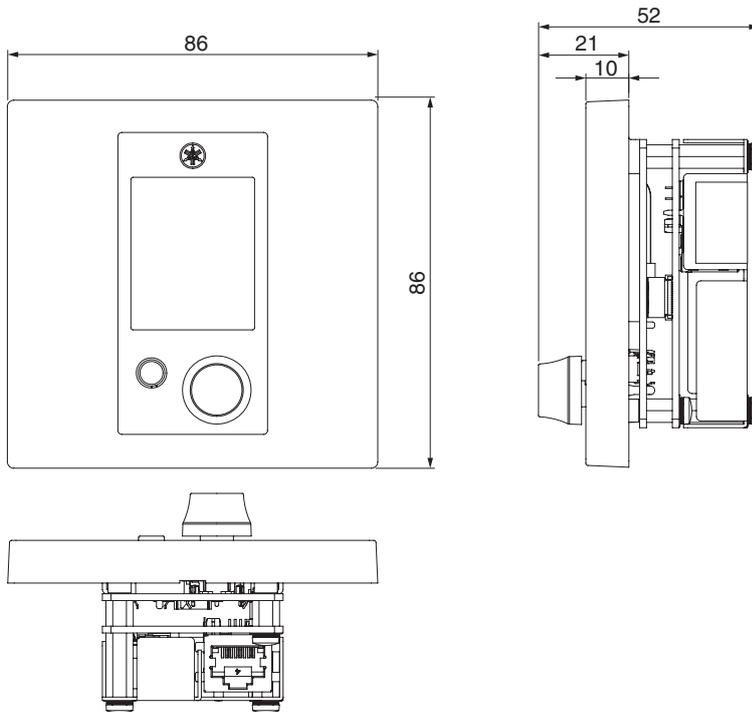
本書は、発行時点での最新仕様で説明しています。最新版は、ヤマハウェブサイトからダウンロードできます。

## 寸法図

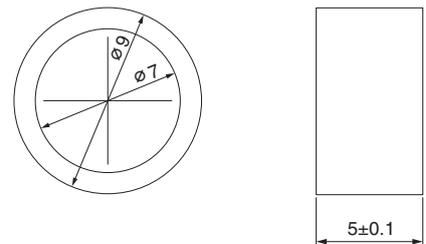
MCP2W-US/MCP2B-US



MCP2W-EU/MCP2B-EU



スペーサー



単位：mm

